森の恵みを未来へ
「Present Tree for さんむ日向の森」森林整備協定調印式

地域資源の見直しで地域振興を目指します

「Present Tree for さんむ日向の森」森林整備協定調印式が、６月３０日に成東文化会館のぎくプラザで行われました。

これは、「プレゼントツリー」*事業を活用して、日向の森の森林整備と地域振興を図ろうとするものです。

調印式では、事業主催のＮＰＯ法人環境リレーションズ研究所、地元協力団体のさんむフォレスト、森林整備活動受託者の千葉県森林組合北総支所と市が協定書に調印し、ともに協力して森づくりに取り組むことを約束しました。

*市民参加型の植林プロジェクトで、申し込みをすると植栽地に木が植えられ、メッセージカードと植林証明書が相手方に届くもの。植栽地を選定し自治体や地元の人々と協力し森林を保全できる体制づくりを行っている。

きれいな砂浜でおもてなし
海岸清掃ボランティア活動

海水浴シーズンを前に、社団法人千葉県建設業協会山武支部主催の海岸清掃ボランティア活動が７月 11 日に行われました。

この活動は、海水浴場に訪れる方に気持ち良く過ごしていただきたいと、同協会山武支部が毎年行っているものです。昨年は、九十九里町の海岸清掃を行い、今年は本須賀海水浴場と殿下海水浴場にわかれて実施。東金市建設業災害対策協力会や山武市建設業災害対策協力会会員など、140 人が参加して夏の日差しが強いなか作業を行っていました。

海岸清掃ボランティア活動できれいになった九十九里浜

昨年以上に海の安全を願います

海の安全を祈願
海開き式

海の安全を祈願する神事が、７月 12 日に殿下海岸（蓮沼）で執り行われました。

今年も天候に恵まれ、東金市や九十九里町など近隣の自治体をはじめ、関係者約 50 人が出席しました。

３月に発生した震災をうけて椎名市長は、「今年は、心をこめて安全を願わなければならない。一人ひとり（お客さま）を、大切におもてなしをして、来年も来てくれるように市をあげて歓迎しなければなりません」とあいさつをしました。

■海水浴場開設

期　　間　８月 28 日(日)まで
遊泳時間　午前９時～午後４時
海水浴場　本須賀、白幡・井之内、小松、南浜、中下、殿下

☎／市外局番の記載のないものは『0475』です